



自転車で通学中ケガをする学生が増えています。

雨が多くなる梅雨時期、雨により路面が濡れているので坂道やカーブなどで滑って大けがをすることがあります。

自分だけでなく周りの人も巻き込んで大きなけがに発展することもありますので、自転車通学の方は特に気を付けてください。



転倒原因として（学内の一例です!!）

- * 段差を上がろうとして、上がりきれず転倒した
- * 傘が車輪に巻き込まれてしまい転倒した
- * 鞆にある携帯を取ろうとして、バランスを崩し転倒
- * 道路で車を避けようとして、転倒
- * ブレーキをかけるとき、前輪をかけてしまい転倒等



雨の日・雨上がりの事故防止のポイント

- ① ヘルメット着用が命を守る事につながります
- ② 段差をのり超えるときは慎重に行う（平行移動しない）
- ③ 雨の時は乗車や運転を避け、傘を差しながらの運転は禁止
- ④ 路面がぬれているときは、特にスピードを控える
- ⑤ 音楽聞きながら、運転をしない
- ⑥ 余裕をもって家を出て、いつも以上に慎重に

道路交通法違反であり、罰則があります。



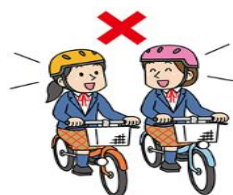
2人乗り



傘さし運転



並進



スマートフォン
しながら運転



イヤホン
しながら運転



[自転車の正しい乗り方（警視庁）](#)

出典：内閣府